

特集 IV

OEM・ODM

顧客の要望に合わせた 製品開発・処方設計を実現

アピ

健康食品受託製造最大手のアピ（岐阜市、☎058・271・3838）は、顧客の要望に合わせたエビデンスベースの処方設計・製品開発をサポートするプロジェクト「API・s CF（コンセプトフオーミュレーション）」を開発する。

腸内環境改善関連では、顧客に最適な乳酸菌を提案する「乳酸菌CF」をまとめており、「乳酸菌が腸内細菌叢を介して全身に作用するメカニズムや、売れ筋商品の比較、フォームミュレーション例などを、図解などを交えながら分かりやすく

提示。各社の乳酸菌原料の菌種、由来、菌数、特徴、学術情報などの情報も独自のデータベースに統合しており、顧客の要望に最短・最適な提案ができる体制を構築している。

ほかのコンセプト（美容」「免疫」など）と連動した案件も増えてきており、効果・体感の高い製品設計に繋げている。

そのほか、老化による抜け毛予防、加齢によって低下する聴力の維持、免疫賦活、骨密度の維持など多くの機能性表示食品制度の受理実績を持つ「シンデレラ乳酸菌」のOEM・

ODM提案も強化する。ヘルスクレームは、「ミドルエイジの女性の肌の潤いを逃がしにくくするバリア機能を高める」。

など数多くのエビデンスが報告されている。また、同社では、自社オリジナル乳酸菌の開発にも着手しており、同社の川島養蜂場から分離した独自の乳酸菌をはじめ、リンクタイプをはじめ、さまざまな剤型に対応でき、機能性表示への活用も含めて引き合いが増えているという。

た独自開発の植物由来乳

腸の炎症に対し、疑

める可能性が示唆され

耐酸性を有する處を大き